



みやぎ高度電子機械産業振興協議会
平成27年度事業計画(案)について

平成27年6月10日

みやぎ高度電子機械産業振興協議会 平成27年度総会

目次

- 1 背景
- 2 平成27年度事業の基本方針(案)について
- 3 平成27年度事業計画(案)について
 - (1) 総会・幹事会
 - (2) 基盤事業
 - (3) プロジェクト支援事業
 - (4) 主要スケジュール
- 4 技術開発・取引拡大等支援事業

1 背景 [(1) 宮城の将来ビジョン・震災復興計画]

宮城の将来ビジョン(平成19年から10年間)

第1計画期間

第2計画期間

宮城県震災復興計画(平成23年から10年間)

復旧期

H23～H25

再生期

H26～H29

発展期

H30～H32

宮城の将来ビジョン・震災復興計画(再生期:平成26年度～29年度)

安心と活力に満ちた地域社会づくり

人と自然が調和した美しく安全な県土づくり

富県宮城の実現(県内総生産10兆円への挑戦)

●地域経済を力強く牽引するものづくり産業の振興(自動車関連産業特別支援事業ほか)

●産学官の連携による高度技術産業の集積促進(高度電子機械産業集積促進事業ほか)

●豊かな農林水産資源と結びついた食品製造業の振興(食品製造業振興プロジェクトほか)

1 背景 [(2) 平成25年度以降の協議会の目的・活動方針等]

【目的】

富県宮城の実現に向けた、地域の一体的取組による高度電子機械産業の活性化

【背景】

- ① 大手電機・電子部品メーカーとの関係で培ってきた精密部品加工技術基盤の存在



- ② 東北大学をはじめとする次世代技術シーズと産学連携環境の充実



- ③ 地域企業の新市場への参入意欲の向上



活動方針



高成長・高付加価値市場への参入を実現する
地域中核企業の創出・育成を目指す



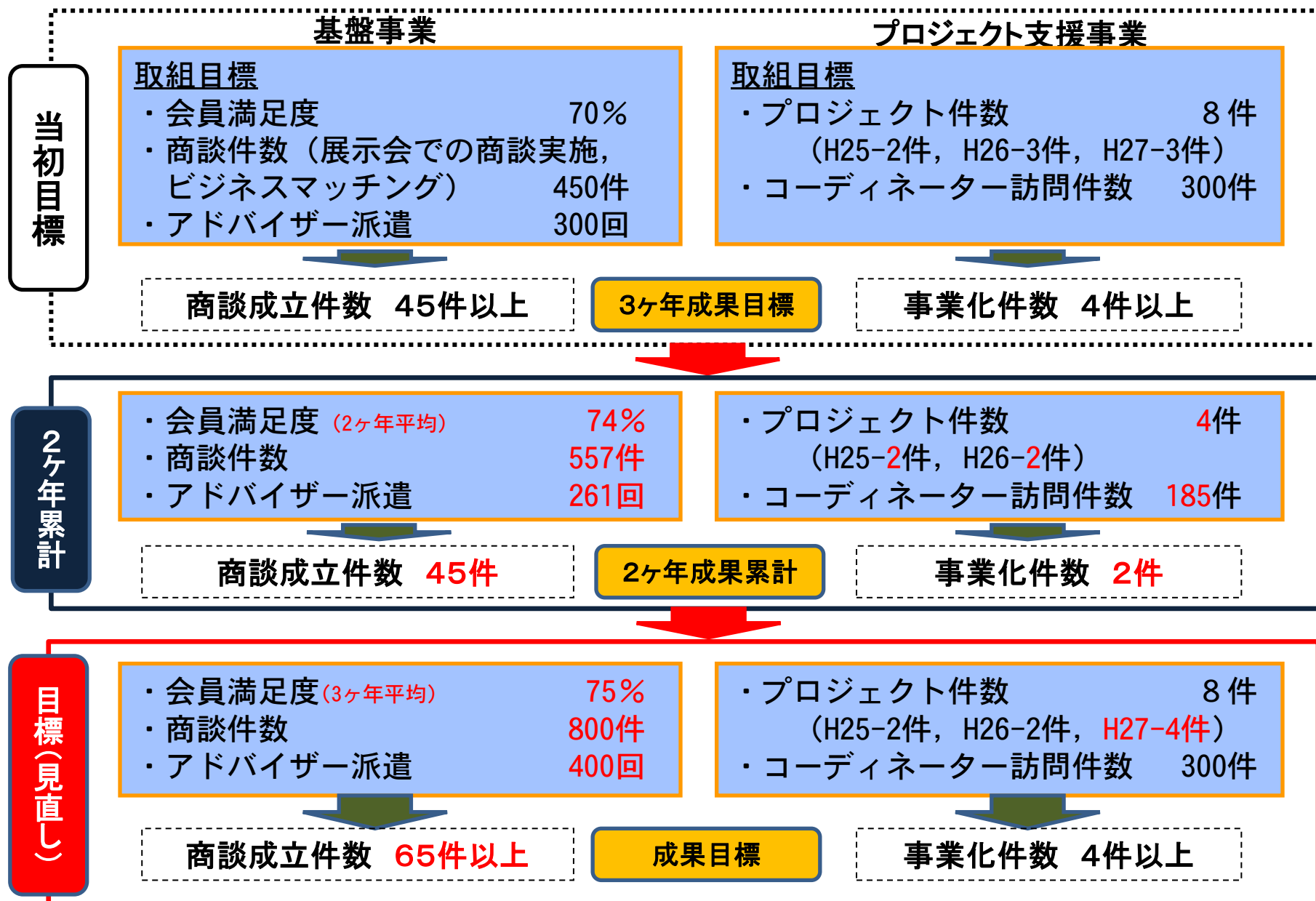
【狙い】

- ① 高度電子機械産業の振興に向けた会員の意識醸成
- ② 相互理解、連携交流の促進による会員ネットワークの構築・強化
- ③ 高成長・高付加価値市場への参入の実現及び関連企業の集積促進
- ④ 地域連携(産産連携・産学連携)、技術高度化、研究開発の推進
- ⑤ 宮城を中核とした東北地域における高度電子機械産業の振興・発展[広域連携]

1 背景 [(3) 事業体系及びメニュー(平成25～29年度)]

	基盤事業	プロジェクト支援事業
目的	市場理解, 技術高度化, 取引創出・拡大, ネットワーク構築	取引創出・拡大, 技術開発等を支援・けん引
事業内容	<p>①連携構築事業 講演会, セミナー, 経営者交流会</p> <p>②取引創出・拡大事業 ビジネスマッチング(オープン), 展示会出展等</p> <p>③情報発信事業 ホームページ, 電子メール発信, 企業紹介資料作成 ⇒場の提供(きっかけづくり)</p> 	<p>①ビジネスマッチング支援 川下企業との取引創出・拡大支援</p> <p>②産学連携支援 大学シーズを活用した事業化支援</p> <p>③課題解決支援 技術, 販路, 協業, 開発資金などの課題解決・事業化支援 ⇒早期の取引実現・技術開発に向けた特定支援</p> 
対象	全会員	有志会員
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・連携構築及び取引・創出拡大事業の実施 ・市場に関する情報収集及び会員への情報提供 ・効果的な情報発信, 県内企業の紹介 ・市場参入等に向けた指導・助言(アドバイザー派遣) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各プロジェクトの運営・調整 ・競争的資金獲得に向けた情報収集・支援 ・技術支援, 関係機関との調整 ・市場参入等に向けた指導・助言(アドバイザー派遣)
進め方	事務局が企画・立案し, 会員へ募集・提案を行い, 希望する会員が参加する	事務局が提案又は募集によりプロジェクトを組成し, 参加会員の意向等を踏まえながら運営を支援する
費用	原則無料(交流会・展示会等一部負担あり)	自己資金+外部資金活用 等

1 背景 [(4) 3ヶ年の取組目標(平成25~27年度)]



2 平成27年度事業の基本方針(案)について

- (1) 協議会全体
- (2) 事業体系
- (3) 重点3分野

2 平成27年度基本方針 [(1) 協議会全体]

復旧期

(H23～H25)

「ものづくり産業の早期復旧と会員企業の取引回復・拡大」

再生期

(H26～H29)

「更なる取引創出・拡大と高度電子機械産業の活性化」

「宮城県震災復興計画」に掲げる「再生期」の2年目として、取引創出・拡大や技術開発に意欲的に取り組む会員企業を積極的に支援することにより、地域の産業競争力を高めながら、高度電子機械産業の活性化を図っていく。

H27取組方針

- ①3ヶ年目標の達成に向けた既存事業メニューの継続・計画的な実施
- ②重点3分野川下企業等からのニーズ収集，会員企業の技術力や産産連携の受注体制提案
- ③関係機関・学術機関等との連携による効率的・効果的な支援事業の実施，情報提供の促進
- ④競争的資金獲得支援，新規補助金等の活用による技術・試作開発等の促進と競争力強化
- ⑤新産業創出・集積を目指した新たな成長分野・技術分野の調査・研究・連携・開発の推進

2 平成27年度基本方針 [(2) 事業体系]

基盤事業

会員企業の市場理解, 技術高度化, 取引創出・拡大, ネットワーク構築を目指す。

①市場理解	・講演会, 市場・技術セミナー等
②取引創出	・展示会出展支援 ・会員企業間交流/相互理解促進 ・ビジネスマッチング/個別企業紹介[ニーズ収集・紹介依頼]
③情報発信	・企業ガイドの作成 ・ホームページ活用 ・電子メールや訪問による案内[関係機関の情報含む]
④連携構築	・関係機関, 学術機関等と連携した技術支援・事業展開
⑤その他	・アドバイザー派遣 ・工場見学会/意見交換会 ・薬機法申請支援 ・人材育成事業 等

プロジェクト支援事業

有志会員企業の取引創出・拡大及び技術開発等の取組を特定支援することにより, 早期の事業化を目指す。

①取引創出	・特定の分野/川下企業等との取引創出・拡大, 参入促進
②産産連携	・産産/産学連携による技術開発・製品化促進
③課題解決	・技術, 販路, 協業, 開発資金等の課題解決支援等
④その他	・新たな成長分野をテーマとした技術開発等の調査・検討

技術開発・取引拡大等支援事業

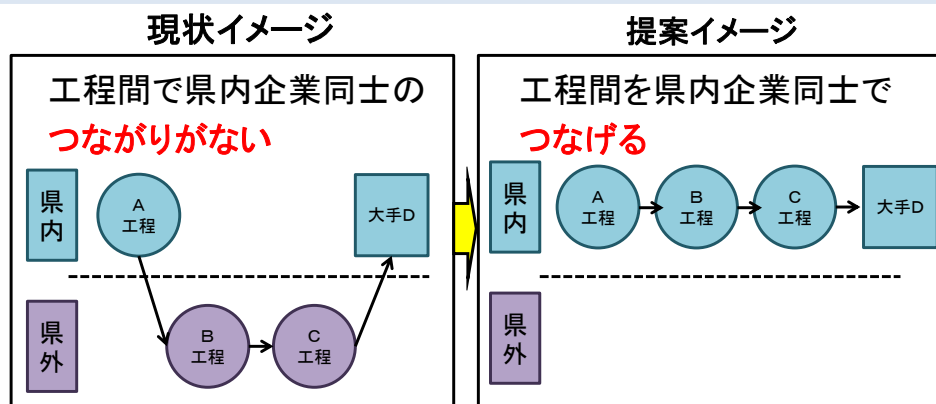
- ◆医療分野参入促進事業費補助金
- ◆展示会等出展費用補助金
- ◆新規参入・新産業創出等支援事業
- ◆国際認証取得奨励金 等

2 平成27年度基本方針 [(2) 重点3分野]

半導体製造装置

① 半導体製造装置メーカーへの新規参入・取引拡大

大手半導体製造装置メーカーへの部品・部材供給を目指し、新製品開発段階から県内企業同士による一貫工程対応を提案



② 半導体デバイスメーカーへの新規参入・取引拡大

県内外の大手川下メーカー等への内製装置や治工具供給を目指し、ビジネス マッチング等を実施

③ 半導体デバイスを用いた「みやぎ発最終製品」の開発

半導体デバイスを活用した地元企業によるみやぎ発最終製品の開発を目指し、地元大学や産技センター、競争的資金により支援(例:CMOSイメージセンサーを用いた医療向け検査装置)

エネルギー

① 『電池』『蓄電』をテーマとした取り組みの推進

電池等に関する技術習得・理解促進を図るとともに、東北大学と県内企業との連携・マッチングによる製品の高付加価値化、共同開発等を推進

② 太陽光パネルメーカーとのマッチング機会創出

大手太陽光パネルメーカーからのニーズ等収集、県内企業・技術紹介を通じて、マッチング機会を創出

2 平成27年度基本方針 [(2) 重点3分野]

医療・健康機器

- ① **コメディカルニーズマッチングの拡大による参入機会の創出**
ニーズ収集医療機関の拡大, 多様なニーズの公開等を通じて, 参入機会を創出と製品化の促進
- ② **試作・製品開発等の促進**
医療分野参入促進事業費補助金を活用し, 会員企業の医療機器等の試作・製品開発, 販路拡大を促進
- ③ **薬機法申請支援・認証取得促進による競争力強化**
薬機法の業許可に関する助言, 県薬務課への橋渡し及び国際認証取得奨励金による支援等により, 会員企業の競争力強化
- ④ **東北大学, 医機連等関係団体との連携**
県内医療機器産業の底上げを目指し, ASU(アカデミックサイエンスユニット)及び知と医療機器創生宮城県エリア等との連携を促進

航空機

- ① **マッチング機会創出／個別企業紹介・技術提案の強化**
好況な市場動向を踏まえ, 定期的に県内外の大手川下メーカーを訪問し, 発注ニーズを的確に把握するとともに, みやぎ産業振興機構と連携し, 技術・設備を有する企業名簿を取りまとめ, 適宜紹介し, マッチングを促進
- ② **CFRP等の難削材加工技術の習得による参入促進**
競争的資金活用や研修等の開催により, 航空機分野での導入が進むCFRP等難削材の加工等の技術習得を図り, 参入を促進
- ③ **認証取得促進による競争力強化**
奨励金や専門家派遣事業等の活用により, JISQ9100の認証取得を促進
- ④ **共同受注体を核とした中核企業の育成と工程連携等**
Airs Miyagiを中心として同分野の中核を担う企業の育成と一貫施工体制の構築促進

3 平成27年度事業計画(案)について

(1) 総会・幹事会

(2) 基盤事業

- ・ 市場・技術理解促進
- ・ 取引創出・拡大
- ・ 情報発信
- ・ 連携構築
- ・ その他

(3) プロジェクト支援事業

(4) 平成27年度主要スケジュール

4 技術開発・取引拡大等支援事業

3- (1) 総会・幹事会

① 総会／講演会／交流会

月日	平成27年6月10日(水) 14:00～19:00
場所	仙台国際センター(仙台市青葉区)
内容	ア 総会 ・ 顧問・役員の選任 ・ 平成26年度事業実績／平成27年度事業計画(案) イ 講演会 講演Ⅰ『村田製作所 豊かな生活を支えるセンサー技術』 講師:株式会社村田製作所 センサ事業部 センサ商品部 エキスパート 熱田 善胤 氏 講演Ⅱ『総合ものづくり企業のロボット革命』 講師:株式会社菊池製作所 執行役副社長 一柳 健 氏 ウ 交流会

② 幹事会

第1回	平成27年5月26日	平成26年事業実績, 平成27年度事業計画等
	6月中旬～7月下旬	幹事企業訪問(平成28年度事業についての聞取り)
第2回	平成27年9～10月	事業進捗状況, 平成28年度事業方針等
第3回	平成27年3月	平成27年度事業実績, 平成28年度事業計画等

3- (2) 基盤事業 [市場・技術理解促進]

① 市場・技術セミナー

重点分野及び新産業分野の市場・技術理解の促進により、取引拡大や参入機会の創出を図るほか、プロジェクト支援事業と連動した事業展開の参考とすることなどを目的として、セミナーテーマを選定し、計画的、かつ、継続的に開催する。

分野	開催時期	セミナー	区分	テーマ・内容(予定)
全体	9月上旬	3Dプリンター関連セミナー	継続	最適レシピの構築
	10月中旬	ロボット技術・開発セミナー	新規	ロボット開発に必要な要素技術
	7月 9日 1月下旬	CFRP研究会セミナー	継続	分野別導入事例や加工技術
	2月上旬	市場・技術セミナー	継続	新産業分野等の市場動向(3テーマ)
半導体	7月28日	電源設計セミナー	継続	回路設計
	9月下旬	半導体製造装置セミナー	継続	半導体製造装置大手メーカーから講演
エネルギー	8月5日(予定) 11月下旬	リチウムイオン電池 実践セミナー	継続	実地研修, モジュール活用
医療・健康機器	8月21日	臨床セミナー	継続	整形外科領域
航空機	9月中旬	航空機市場セミナー	継続	川下企業又はTier1企業から講演
	12月中旬	航空機技術セミナー	継続	加工・設計技術

※上記開催計画のほか、関係機関・団体、学術機関等とも連携・共催して、他テーマのセミナーも積極的に開催

3- (2) 基盤事業 [取引創出・拡大]

① 展示会出展支援

※出展対象展示会は、今後追加・変更になる場合あり

- ・重点分野関連又は専ら総合的な展示会で、かつ、集客力のある展示会へ出展
- ・協議会で小間代の半額を支援。展示会等出展費用補助金の活用による出展促進
- ・多数の会員企業が出展を検討できるよう、出展計画を前年度から会員へ周知
- ・東北大学、行政及び支援機関と連携、情報共有を図り、展示会場内での交流を促進

対象	名称	日時／開催場所	募集
全 体	日本ものづくりワールド(機械要素技術展)	06/24(水)～26(金)／東京国際展示場	締切
	国際フロンティア産業メッセ2015	09/03(木)～04(金)／神戸国際展示場	締切
	ものづくり産業パートナーフォーラムinあおもり	10/28(水)／ホテルナクアシティ弘前	未定
	メッセナゴヤ2015	11/04(水)～07(金)／ポートメッセなごや	締切
	ネプコンジャパン2015(微細加工EXPO)	01/13(水)～15(金)／東京国際展示場	7月頃～
エネルギー	ふくしま復興・再生可能エネルギー産業フェア2015	10/28(水)～29(木)／ビッグパレットふくしま	～6/12
半導体	セミコン・ジャパン2015	12/16(水)～18(金)／東京国際展示場	6月頃～
医療・健康 機器	メディカルクリエーションふくしま2015	11/11(水)～12(木)／ビッグパレットふくしま	締切
	東北ものづくり企業 医療機器・技術展示会	日程未定(11月頃)／東京都内	未定
航空機	東京エアロスペースシンポジウム2015	10/14(水)～16(金)／東京国際展示場	締切

※上記展示会ほか、国際太陽電池展(PV EXPO2016:3/2～4 東京国際展示場)は、予算や要望を踏まえて出展を検討

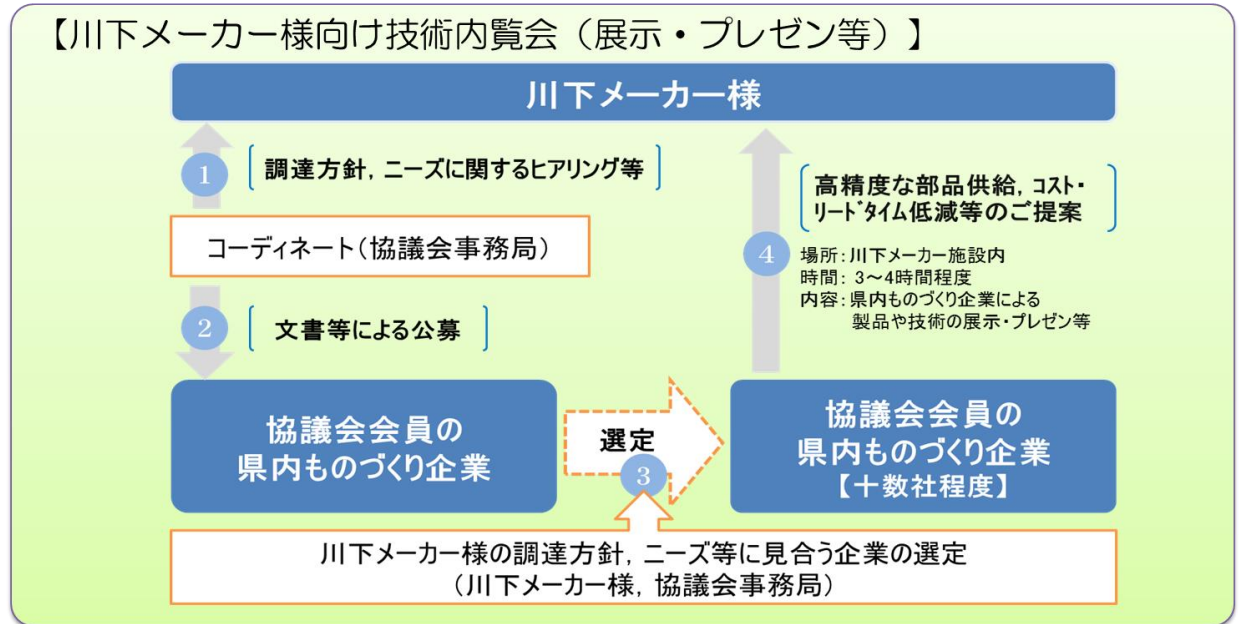
3-1(2) 基盤事業 [取引創出・拡大]

② ビジネスマッチング(技術内覧会/個別企業紹介)

ア) 技術内覧会 川下企業等を会場に、会員企業の技術プレゼンや製品提示を実施

半導体・エネルギー	業界動向を踏まえ、県内外の大手川下企業やH26年度アプローチ中の企業も含めて、継続して開催打診
医療・健康機器	業界団体や県内外企業訪問を通じて、ニーズ確認・開催打診 国のマッチング事業等も積極的に活用
航空機	JAXAつくば開発センターでの開催、首都圏所在のTier1企業へ開催打診 国、TAIF等で実施するマッチング事業等も積極的に活用

[実施イメージ]



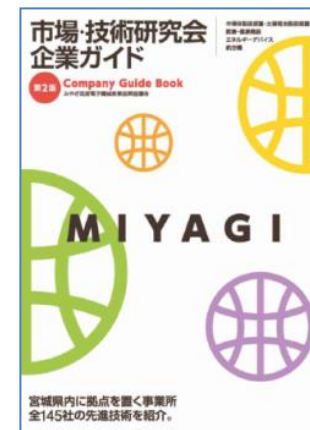
イ) 個別企業紹介

事務局で川下企業等訪問や紹介依頼を通じて、発注ニーズを把握し、会員企業を随時紹介

3-1(2) 基盤事業 [情報発信]

① みやぎ高度電子機械産業振興協議会 企業ガイドの改定

- 最新情報に更新し、展示会での配布、川下企業等への紹介に活用
- 平成27年度は、1,500部制作予定
- 6月頃～会員企業に掲載内容確認、改訂作業
10月下旬発行予定



② HP・メーリングリスト等による会員への情報発信

- 会員企業に有益な各種情報をHPやメールで発信
- 協議会事業のみならず、関係機関・団体、学術機関等の情報も収集、随時発信するとともに、協議会事業についても関係機関等の情報発信チャネルを活用
- 会員企業訪問時等にも随時、情報提供

③ 会員企業の基盤技術の情報提供

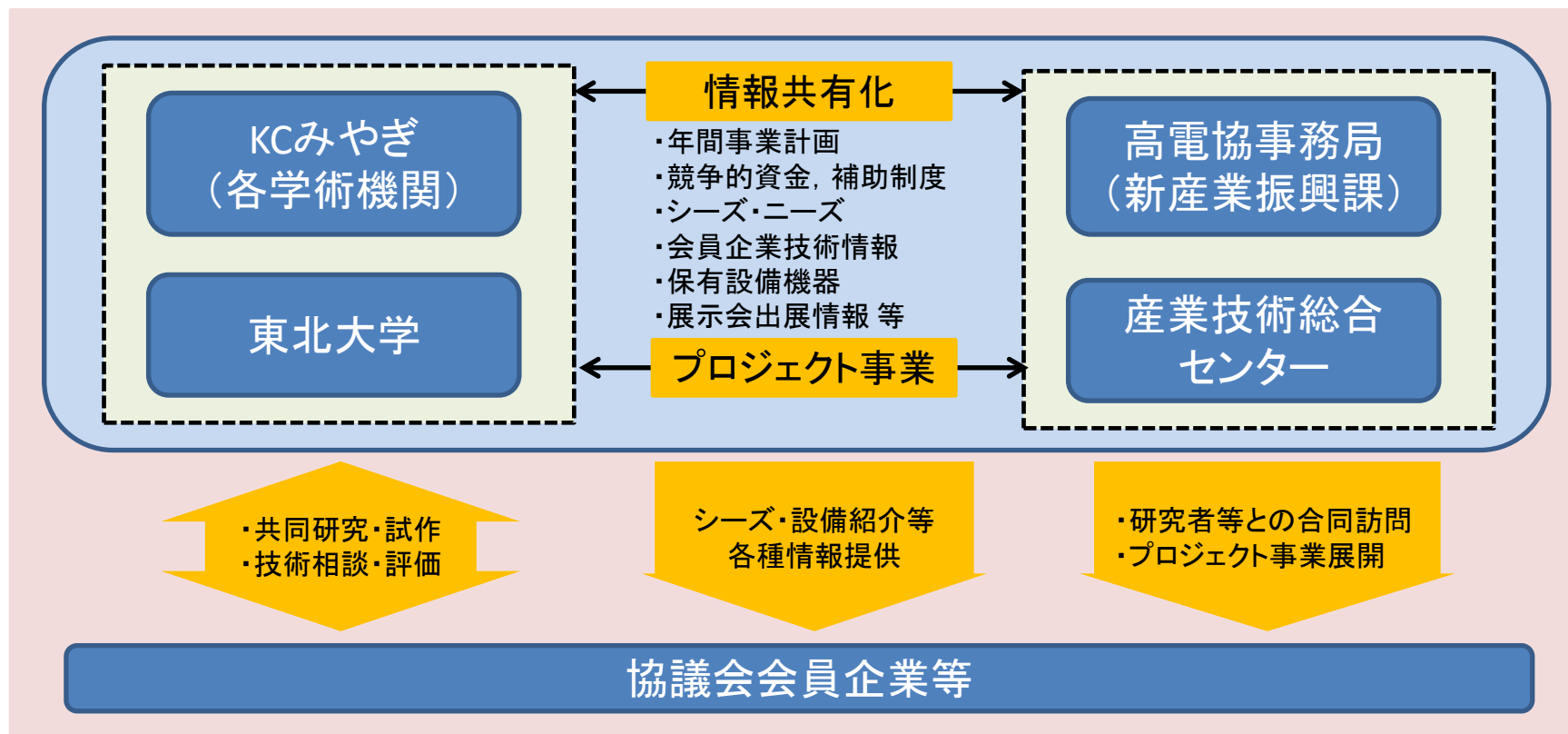
- 会員企業の基盤技術に応じて、受注獲得が見込まれる川下企業等へ随時発信

3-1(2) 基盤事業 [連携構築]

① 産学連携の促進

- 東北大学を中心とした県内の学術機関と協議会事務局において、それぞれの取り組みや企業が活用できる各種情報の共有・取りまとめ、会員企業へ情報提供
- 産学連携での共同研究や会員企業への試作依頼、プロジェクト支援事業の推進
- 開放機器の積極活用等を図るための機器のデータベース化
- 産学官連携フェロー制度(東北大学)との連携による合同訪問、技術課題解決支援等

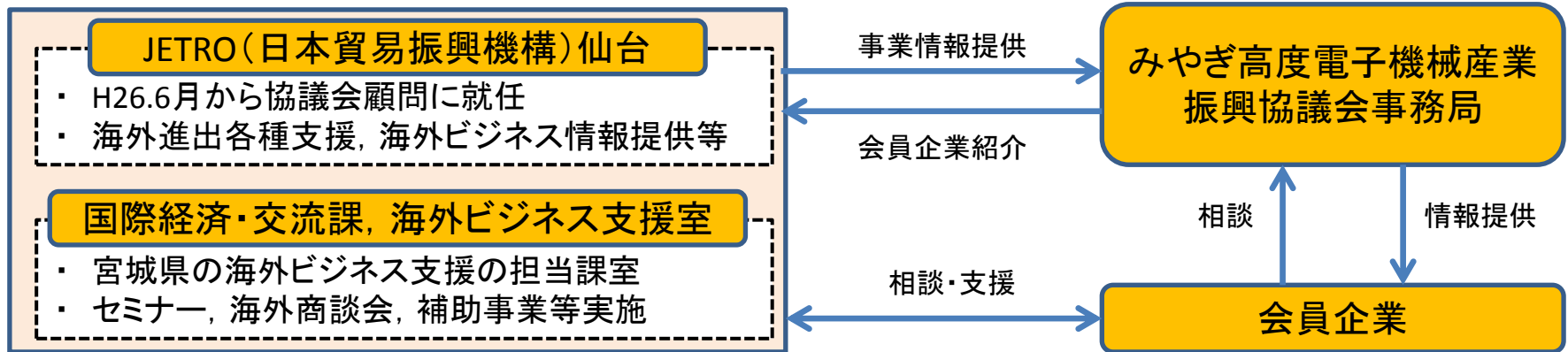
【実施体制】



3—(2) 基盤事業 [連携構築]

② 海外展開支援に係る連携促進

県内企業の海外展開をサポートする各機関・団体等と連携して、支援メニューの実施、各種支援メニュー等の情報を提供



③ みやぎ組込み産業振興協議会との連携促進

同協議会と事業連携し、ソフトウェア関連でのマッチング機会の提供や技術開発、人材育成を推進

④ 産業支援機関・団体等との連携促進

高度電子機械産業の振興を図る関係機関・団体等による定期的な連絡調整会議の開催による効率・効果的な事業推進と課題解決、施策の検討等を促進

[構成] 高電協事務局(新産課), 産業立地推進課, 産業技術総合センター, みやぎ工業会
みやぎ産業振興機構(産学連携推進課・取引支援課), 東北大学産学連携推進本部

3-1(2) 基盤事業 [その他]

① みやぎ高度電子機械産業振興アドバイザー派遣

- ・ 市場参入, 取引創出・拡大等に向けた指導・助言を実施

② 工場見学会・意見交換会

- ・ 主に県内に立地した企業等の工場見学会を実施
- ・ 工場見学会開催時に, 見学会参加者による自社概要プレゼン機会の提供による相互理解の促進

③ 薬機法申請支援

- ・ 宮城県保健福祉部薬務課と連携して, 県内企業の薬機法申請を支援

④ 人材育成事業

ア) ものづくりシニア指導者育成事業の推進

ものづくり企業に長年従事し, 自ら培ってきた技術的ノウハウや経営に関する専門的知識等を有する企業OB (技術者を含む) に対して, コミュニケーション能力や現場指導能力等のコーディネートスキル教育を実施し, 技術指導から経営指導, 改善指導等の総合的支援ができるシニア指導者を育成する。

イ) みやぎ高度電子機械人材育成センターによる技術研修の継続実施

理工系大学, 高専学生を対象とした実践的な研修による若手技術人材育成・確保

3-(3)プロジェクト支援事業

① 既存プロジェクトテーマの継続推進

No	分野	事業概要	
1	エネルギー	エコ照明機器関連の取引創出及び製品開発の支援【継続】	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会参画企業の技術・製品のマッチングによる製品開発, 販路拡大のマッチング等の実施 ・関係機関等からの収集ニーズ, 学術機関のシーズ等の製品化促進
2	医療・健康機器	医療機器関連製品の開発及び製品化支援【継続・拡大】 『みやぎ版コ・メディカルニーズマッチング』	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ収集の継続・拡大(H27:石巻赤十字病院, 仙台市立病院, 県南中核病院, 大崎市民病院) ・収集ニーズの製品化促進(医療分野参入促進事業費補助金等の活用)
3	航空機	航空機関連産業への参入に向けた共同受注体強化支援【継続】	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> ・大手川下企業及びTier1企業からの受注獲得支援, 技術指導等の受入 ・JISQ9100の取得促進, 展示会共同出展による商談機会の営業強化
4	全体	産産・産学連携によるマッチング推進【継続】	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズや技術相談に対し, 会員企業の相互技術を補完する産産連携・産学連携による製品等の高付加価値化の提案, マッチングの推進
5	全体	〈検討案〉CFRP加工技術等習得プロジェクト【継続】	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> ・CFRP研究会の分科会テーマと連携したCFRPに関する技術の習得促進(特に検査・評価, リサイクル)

I エコ照明機器関連の取引創出及び製品開発の支援【継続】

■ 目標値及び目標実現のための取組み（平成26-27年度内）

【目標】

- ①新たな県内企業間取引の創出(4件以上)
- ②新たな付加価値創外型 照明機器製品の製品化(2件以上)

【主な施策】

- * 取引創出に係る、源流～川下企業等へのビジネスマッチングの実施
- * 製品開発テーマの企画及び開発推進(連絡会活動の活性化)
- * 学術機関及び産技Cによる設計・デザイン・評価等を含めた技術的支援の推進
- * 協議会ネットワーク及び関係支援機関(県内外)等を介した販路開拓支援

■ 平成27年度 活動日程(案)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
◆取引創出			《 源流・川上企業と川下企業との事業連携に留意 》											
★事業連携の促進			・出口企業への製品、技術の提案 ・部品ユニット取引の相互提案 ・企業間連携の促進											
◆新製品開発支援			《 産学連携と産技Cの技術支援（技術開発、マーケティング）及び競争的資金活用に留意 》											
★連絡会の運営			・企業への市場、技術の情報提供 ・販路開拓支援 ・企業相互理解の促進											
			○エコ照明市場・技術勉強会					○エコ照明市場・技術勉強会						
★テーマ設定と開発促進			・シホリック製品テーマの実証試験の支援				・シーズを生かした製品化の調査と企画				・試作開発の支援		・実証試験の支援	

Ⅱ みやぎ版コ・メディカルニーズマッチング【継続】

◆平成27年度事業の方向性

「ニーズ収集の継続によるニーズの確度向上」と「ニーズとシーズのマッチング→開発・製品化支援」

◆平成27年度活動日程 【製品開発・継続的なニーズ収集】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①ニーズの収集及びヒアリング ②ニーズの公開及び参画希望企業の募集						③参画希望企業による製品提案及び製品開発 (参画企業, ニーズ発案者, 協議会・産技Cが一体となり試作・ユーザーテスト・改良を繰返す)					
④継続的なニーズ収集の仕組み作り (県内卸業者, 介護施設等への協力依頼 → 協力病院・機関の拡大)											

◆目標値及び目標実現のための取組み（平成27年度）

目標1 ニーズの製品化支援

- ・ 県内企業へニーズを公開するための「ニーズ発表会」の開催
- ・ 県内企業からコ・メディカル関係者への「製品提案会(又は個別提案)」の開催
- ・ ニーズ発案者へのユーザーテスト依頼, 協議会や産技Cによる技術・デザイン支援, 販路開拓支援等



目標2 継続的なニーズ収集

- ・ ニーズ収集の継続・拡大(病院・機関数 H25: 3, H26: 1, H27: 4(予定) 累計8病院・機関)

Ⅲ 航空機関連産業への参入に向けた共同受注体強化支援【継続】

◆平成27年度の事業方針

○将来的な組織の強化・拡大に向けた基盤構築支援

構成企業の航空機関連の受注は伸びているが、更なる発展に向けて、安定した受注を獲得し実績を重ねることが必要



- ・エアーズみやぎとしての広報展開(展示会等)とビジネスチャンスの創出
- ・組織運営の強化(自立化)と各構成企業の体制強化(認証取得)の推進

◆平成27年度事業計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
◎ビジネスチャンスの創出 ・ビジネスマッチング (川下/Tier1企業: ニーズ対応県内企業の紹介等) ・展示会出展支援											
展示会											
◎国際認証取得支援 ・JISQ9100等の認証取得促進 ・受注リーダー企業の育成											
◎共同受注体の運営体制強化 ・企業間連携の促進 ・航空機担当アドバイザーの派遣											

V (検討案)CFRPの加工技術習得プロジェクト

◆CFRP研究会 平成27年度の活動案

- ・総会・講演会・情報交換会の開催
- ・技術調査会の実施
- ・分科会設立(リサイクル, 検査・評価等)
- ・会員向けホームページの開設

◆課題解決に向けた取組み

〈リサイクル技術〉

会員企業(1社)と産業技術総合センターで 連携し, CFRPの分解・リサイクルに向けた研究(情報収集・サンプル材の分解等)に取り組んでいる。

〈検査・評価〉

検討中



分科会テーマ・プロジェクト支援事業へ

◆平成27年度事業計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		第1回技術調査会(県内)				第2回技術調査会(県外)					
			7/9(木) 総会・第 1回講演 会・情報 交換会	HP開設	第2回講演会・情報交換会						
分科会の設立											

3-(3)プロジェクト支援事業

② 新プロジェクトテーマの調査・検討・推進

ア 今後、高成長・高付加価値が期待される新市場分野の調査・検討

No	分野	今後の検討テーマ	
1	全体	ロボット開発・製品化の推進	
		内容	・自社技術の応用可能性を知る機会の提供, ロボットへ応用できる会員企業の要素技術調査 ・県内学術機関との上市を目指した共同開発の推進(小規模な意見交換会からスタート)
2	全体	3Dプリンター拠点化形成	
		内容	・3Dプリンター関連技術(材料, 装置, 加工)へ参入可能な会員企業の要素技術調査 ・3Dプリンターユーザーとなりうる企業の調査及び活用分野の検討
3	エネルギー	リチウムイオン電池モジュール活用による高付加価値化の推進	
		内容	・会員企業と大学及び電池製造メーカーとのビジネスマッチングの推進 ・セミナー等の開催によるリチウムイオン電池関連技術の普及拡大
4	全体	その他	
		内容	・国や市場の動向を踏まえて, 災害医療, 農工連携等をテーマとしたプロジェクトの調査・検討

イ 有志会員企業からの提案によるプロジェクトの推進

3-4) 平成27年度主要スケジュール

開催月	総会等	基盤事業			プロジェクト支援事業
		セミナー	展示会	その他	
04				・訪問ニーズ調査 ・BM・産学連携	プロジェクト事業推進・候補調査 (会員・川下企業・大学等訪問)
05	幹事会				
06	総会	・講演会/交流会	・ものづくりワールド【全】		
07		・CFRPセミナー【全】 ・電源設計【半】			
08		・Liイオン電池【エネ】 ・臨床【医】		・工場見学会	
09		・3Dプリンター【全】 ・航空機市場【航】 ・半導体製造装置【半】	・国際フロンティア産業メッセ【全】	・工場見学会	
10	幹事会	・ロボット【全】	・パートナーフォーラムあおもり【全】 ・東京エアロスペース【航】	・企業ガイド発行	
11		・Liイオン電池【エネ】	・医療機器・技術展示会【医】 ・メッセナゴヤ【全】 ・メディクリふくしま【医】		
12		・航空機技術【航】	・セミコン・ジャパン【全】 ・再生可能エネ産業フェア【エネ】		
01		・CFRPセミナー【全】	・ネプコンジャパン【全】	・工場見学会	
02		・市場セミナー【全】			
03	幹事会				

4 主な技術開発・取引拡大等支援事業

- 県(協議会)の支援メニューを活用し、技術・試作開発、取引拡大、新分野参入等を推進

【平成27年度宮城県(協議会)の主な支援メニュー】

種別	名称	区分	内容	補助率等	募集期間
技術・試作開発関連	医療分野参入促進事業費補助金	新規	試作開発～業許可取得、販路開拓まで、医療・健康機器市場参入を目指して取り組む経費の一部を一貫して支援	補助率1/2 上限5,000千円	締切
	新規参入・新産業創出等支援事業【成長分野参入支援型】	継続	(H26:試作開発等支援事業費補助金 補助率1/3→1/2へ)川下企業等からのニーズに対する試作開発等経費の一部支援	補助率1/2 上限3,000千円	～12/25まで 随時募集
	新規参入・新産業創出等支援事業【地域イノベーション創出型】	継続	(H26:地域イノベーション創出型研究開発支援事業費補助金)産学官連携による技術・製品開発等の経費の一部を支援	補助率1/2 上限4,000千円	～6/12まで
	クリーンエネルギー・省エネルギー関連新製品創造支援事業	継続	クリーンエネ・省エネ関連の製品・新技術開発等の経費の一部を支援	補助率1/2 上限5,000千円	～6/12まで
参入	高度電子機械産業国際認証取得奨励金	継続	航空機及び医療・健康機器市場への参入を目指して、JISQ9100、ISO13485等の認証取得に取り組む経費の一部を支援	コンサル指導有 1,000千円	随時募集
販促	展示会等出展費用補助金	継続	県外で開催される展示会出展に要する経費の一部を支援	補助率1/2 上限100千円	随時募集
海外	被災中小企業海外ビジネス支援事業	継続	被災中小企業が海外開催の展示商談会に参加する場合に、渡航費等の経費の一部を支援	補助率1/2 上限200千円	随時募集

※上記事業のうち、随時募集の事業は予算額に達し次第、募集終了